



脳卒中、脳血管疾患に対する、血管造影検査、血管内治療の有効性と安全性を検証するための登録研究

2011年4月1日から研究実施許可日までに脳卒中や脳血管疾患（頸部・頭蓋内血管狭窄、脳動脈瘤、脳血管奇形など）のために血管造影検査、血管内治療を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「脳卒中、脳血管疾患に対する、血管造影検査、血管内治療の有効性と安全性を検証するための登録研究」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2011年4月1日より研究実施許可日までに日本医科大学付属病院脳神経内科・脳卒中集中治療科にて、検査や治療のために血管造影検査や血管内治療を受けられた患者さんの情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。「研究実施許可日」までに受診された患者さんには直接のご同意はいただき、この掲示によるお知らせをもって実施する場合もございます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：脳卒中、脳血管疾患に対する、血管造影検査、血管内治療の有効性と安全性を検証するための登録研究
研究期間：研究実施許可日～2030年3月31日
研究責任者：日本医科大学付属病院 脳神経内科 大学院教授 木村和美

(2) 研究の意義、目的について

脳卒中、脳血管疾患において、病気の原因や治療法について、まだ明らかでないことが多くございます。病気の原因を明らかにすること、治療法の安全性や有効性を明らかにすることを目的といたします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2011年4月1日より2027年3月31日までに日本医科大学付属病院脳神経内科・脳卒中集中治療科にて、血管造影検査や経皮的血管形成術・ステント留置術を受けられた患者さんの試料や情報などを解析し、実状や安全性・有効性などについての検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：入院診療録、年齢、性別、血圧値、血液検査結果、画像検査結果、病理結果、等。

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 脳神経内科 教育講師 齊藤智成
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：27516
メールアドレス：s00-036@nms.ac.jp